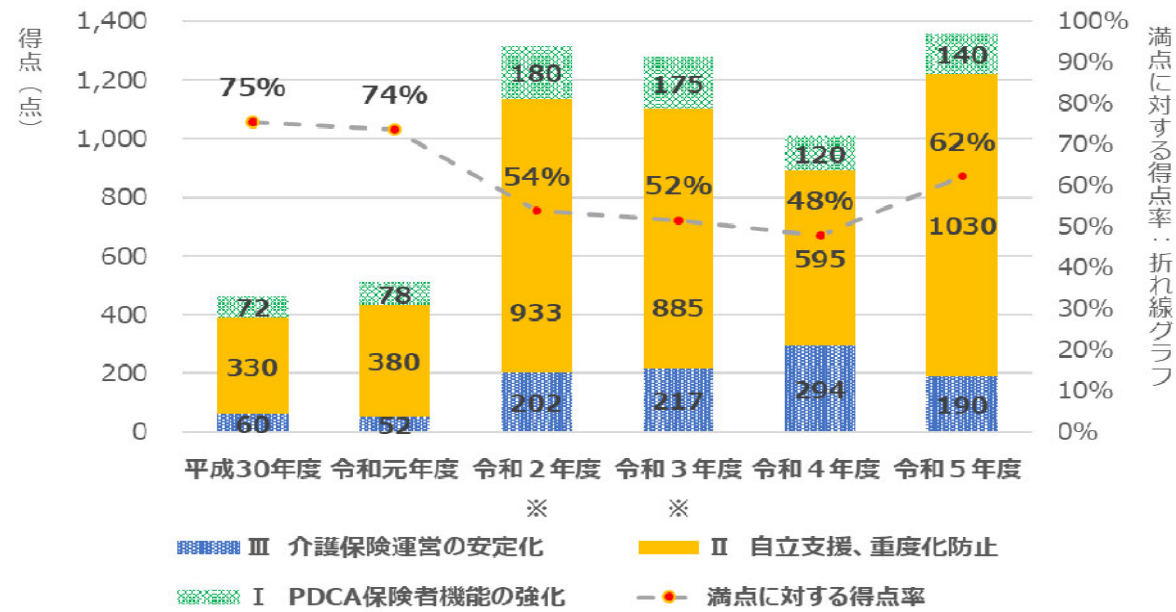


1. 評価結果の推移と今後の対応



※令和2年度以降は、保険者機能強化推進交付金と介護保険保険者努力支援交付金の評価結果の合計値

得点		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
Ⅰ～Ⅲの合計	満点	612	692	2,445	2,475	2,105	2,185
	市川市	462	510	1,315	1,277	1,009	1,360
	得点率	75%	74%	54%	52%	48%	62%
交付金額		5,559万円	5,715万円	8,729万円	8,115万円	7,850万円	8,451万円

■評価結果の推移

・介護保険保険者努力支援交付金が開始した令和2年度以降、得点率は下降傾向にあったが、令和5年度に上昇した。

■参考 (令和5年度実績・近隣市は総得点の順)

	満点	市川市	柏市	松戸市	浦安市	船橋市	鎌ヶ谷市
Ⅰの得点	170	140	115	120	135	165	125
得点率		82%	68%	71%	79%	97%	74%
Ⅱの得点	1,775	1,030	1,270	1,195	1,140	985	885
得点率		58%	72%	67%	64%	55%	50%
Ⅲの得点	240	190	153	204	111	180	155
得点率		79%	64%	85%	46%	75%	65%
Ⅰ～Ⅲの合計	2,185	1,360	1,538	1,519	1,386	1,330	1,165
得点率		62%	70%	70%	63%	61%	53%
対前年度比		129.9%	106.0%	108.4%	117.5%	109.0%	128.4%

2. 分野別の結果と今後の取組み

Ⅰ PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築

■評価結果について (得点率 R5…82%←R4…80%)

概ね得点できている。

Ⅱ 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進

■評価結果について (得点率 R5…58%←R4…39%)

- ・全体で前回より2割得点率を伸ばした。
- ・「地域包括支援センター・地域ケア会議」の得点は前回同様に低く、得点率は5割台である。
- ・「在宅医療・介護連携」は前回より1割得点率を伸ばし9割台、「認知症総合支援」は前回より1割得点率を伸ばし約8割である。
- ・「介護予防／日常生活支援」の得点は前回より2割得点率を伸ばし、5割台である。
- ・「生活支援体制の整備」は、前回同様、約7割の得点率である。
- ・「要介護状態の維持・改善の状況等」は前は得点できなかったが、4割台となり、得点率を伸ばした。

■得点上昇の主な理由

○認知症サポーターを活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援 (得点率 R5…75%←R4…25%)

認知症サポーターステップアップ講座を受講したサポーターによる、集いの場の企画・運営を行う活動グループが立ち上がった。また、認知症の方が希望に応じた社会活動に参加できるように支援を行った。

○サービスC (短期集中予防サービス) に関する取組 (得点率 R5…75%←R4…0%)

- ・R4年10月よりサービスCを実施している。
- ・地域ケア会議にサービスC利用者を検討事例としてあげ、生活支援コーディネーターとともに終了後のつながり先等を検討した。
- ・検討内容を踏まえて、地域包括支援センターと生活支援コーディネーターとが連携して、サービス終了後の通いの場等を紹介する取組を行った。

○通いの場の参加促進に関する取組 (得点率 R5…100%←R4…25%)

- ・健康状態不明者や通いの場等で、フレイル予防に関するアンケートを用いたアウトリーチを実施している。
- ・アンケートを元に、健康状態や生活状況の把握を行い、結果を分析し、介護予防事業に活用した。

Ⅲ 介護保険運営の安定化に資する施策の推進

■評価結果について (得点率 R5…79%←R4…70%)

概ね得点できている。

「介護給付の適正化等」はの得点は前回より1割得点率を伸ばし、約7割である。